

歳末たすけあい
運動にご協力を

市と県共同募金会会津若松
市支会では、今年1月1日
20日までに、歳末たすけ
募金を全市にわたって展
開しています。
あたたかいご支援をお願い
します。

会津若松

市政だより

209号

昭和40年12月15日発行

発行所 会津若松市
発行人 竹田 正夫
編集 広 報 係
定価 5 円

昭和26年7月6日第三種郵便物認可

毎月1日・15日発行



として保存しましょう

広 報 板

- 18日 13時 古文書研究会・図書館
- // 18時 福大音楽研究会公演・市民会館
- 19日 13時 第1回会農高合唱団吹奏楽団定期演奏会・市民会館
- 20日 13時半 シフテリア百日咳混合予防接種・林谷医院、紺屋町星医院
- 20日～23日 9時 就学時健康診断・神指、一箕、門田、永和各小学校
- 24日 10時 市優良児表彰式・市役所第1会議室
- 28日 官庁御用納め
- 1月1日 11時 新年名刺交換会・市民会館、公民館

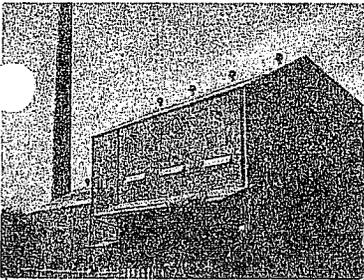
みんなで明るなお正月を——今年も歳末助け合い運動が行なわれています。
 昨年は一人一人の善意が大きく実を結び、百二十万六千円という多額のお金と、二千四百点の品物が寄せられました。
 これらの暖いご芳志は、要保護家庭、養老施設、児童園、光寮、母子寮、そして病院の長期療養者などに贈られ、楽しいお正月を迎えるために大きく役立ったのです。
 来年はうま年——。恵まれない人たちが、元気良く飛びまわる若駒のように、再起の勇氣と力をつちかうためにも、市民のみなさんの暖いご協力が期待されます。

みんなで新春を祝いましょう 新年名刺交換会

- 新春を祝い、市の発展と市民相互の健康を祈る「新年名刺交換会」を開きます。
- ・とき・昭和41年1月1日午前11時から
 - ・ところ・市民会館（交換会）、公民館（祝宴）
 - ・かいひ・1人300円（申し込みと同時に納入）
 - ・申込期間・12月13日～12月25日（準備の都合上期間外の受付はいたしません）
 - ・受付場所・市役所玄関受付、市秘書課、市公民館、会津若松商工会議所
 - ・主催・市、市議会、市教育委員会、会津若松商工会議所

ことしの主な市政のあしあと

初の中小企業振興審議会開かる(1月18日)→
県内初の市独自の審議会は、市の中小企業振興計画などの施策のために、市長の諮問機関として設けられ、委員は鈴木会長(商工会議所会頭)はじめ10名。18日の審議会では、市長の諮問事項「中小企業倒産の動向と防止対策」を審議。



←ごみ焼却場起工さる(1月20日)現在神指町南四合の大川端に建設中の焼却場は、総工費1億3千万円で、1日70トンのごみを完全焼却する最新式。完成予定は来年4月。
大町土地区画整理事業の測量始まる(2月6日)本市百年の基礎づくりといわれるこの事業は、10億円の予算で45年までに快適な市民生活のために、広い街路、きれいな公園などを生み出す計画で、大塚山墓地公園の測量も進行中。

ことしの会津若松——それは新しい歴史の出発に結びつくものといえましよう。
鶴ヶ城天守閣が再建され、観光事業は新路線確立の記念すべき年でした。
一方、市民生活に直接通がる民生面では、ごみ処理場の建設や衛生組合し尿処理場の起工など、建設面では背あぶり山の道路開発や大町土地区画整理事業のスタートなど、会津若松の新しい都市造りが一層強く進められました。また、磐西線電化の起工、特急やまぼとの運行といった、会津にとつて明るいニュースの多い年でした。

ライシャワー大使夫妻→
来若(3月2日)日米親善と本県視察のため本市を訪れた大使夫妻一行8名は、約3時間にわたり飯盛山、御薬園、鶴ヶ城を見学、歴史と観光の街、にすっかりご満悦され、午後3時すぎ会津に別れをつけ



漆器工場団地が落成→
(4月6日)この団地は市内の漆器メーカー(38業者)を1カ所に集め、企業合同や能率的な共同体勢で、企業の体質改善をはかるうとするもので、現在8業者が操業中。会津漆器業界の一大発展が期待されている



市人口 一〇二、三四七人

国勢調査の結果まとまる

十月一日全国一斉に行なわれた国勢調査の本市の結果が一部まとまりました。
これによりますと、本市の人口は前回(昭和三十五年)にくらべて、人口は二千七百一人増加して、一万二千二百四十七人となりました。
本市人口と世帯数はつぎのとおり。
世帯数 二四、七五〇
人口男 四八、四二五人
女 五三、八二二人
計 一〇二、二四七人
人口クイズ当せん一位に鈴木貞雄さん
御旗町 鈴木 貞雄
城南町 吉沢けい子、東山町 川瀬智子、城前川島昌子、桂林寺町 小池清、東名古屋町 半沢半六、神指町 五十嵐和天、門田町 皆川松次、一箕町 小柴英子、徒之町 鈴木キヨ。

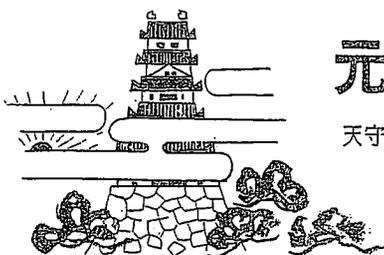
市役所での諸用の27日まで

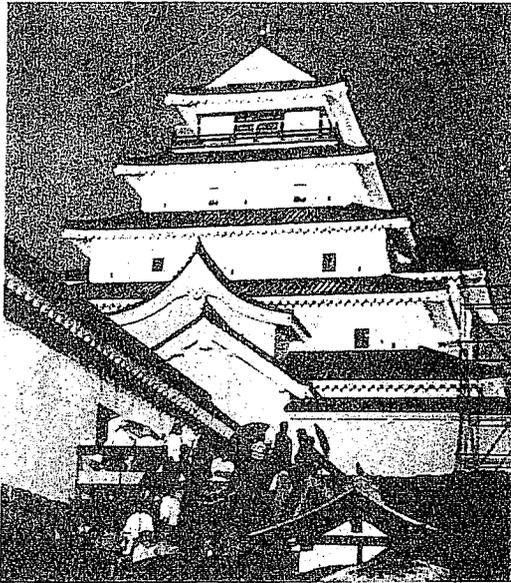
市役所の仕事は、恒例により今年28日で御用納めとなり、来年1月3日まで休みとなります。市役所での用事は、今年27日(月)までですませてください。

元朝参りを天守閣で

天守閣管理事務所では、お正月も営業します。天守閣で元日の日の出をおたのしみください。

- 1月1日 午前0時から午前3時まで営業
- 2日・3日 平常どおり
- 4日・5日 休み
- 6日から 平常どおり





鶴ヶ城天守閣が竣工（9月17日）↑会津百年の悲願を秘めた天守閣が、昨年秋1億5千2百万円をかけて着工され、17日観光会津のシンボルにふさわしい銀シャチおどる白亜五層に原型復元された。天守閣は会津の文化遺産をひもとく殿堂となり、一般公開の9月18日から12月8日までに入場者31万5千3百90人、収入2千3百30万8千6百80円を記録した。

磐越西線電化起工式（4月23日）→会津地方多年の念願、郡山・喜多方間の電化は、総工費31億5千万円で完成は42年の予定。電化完成後はスローモーと煤煙の汚名を返上して、会津は東京と3時間50分で結ばれる。



←背あぶり山の開発道路着工（7月2日）市は背あぶり山を本格的に開発しようと、東山町院内から頂上まで工費1億2千万円で、幅5・5メートル、延長9千3百メートルの道路を計画、今年度分千5百メートルの基礎工事は陸上自衛隊の協力で2カ月で完了した。



←特急「やまばと」スタート（12月1日）東北の支線では初の特急。上野・会津若松間を4時間20分前後で運行、今までより約30分短縮された。

知事を囲む懇談会→（11月8日）知事を囲んで会津の総合開発を話し合う懇談会が、会津信用金庫ホールで開催。全会津の市町村長らは県当局に対して、会津の総合開発を積極的に推進し、冬期間の交通確保と道路改善などを強く要望。

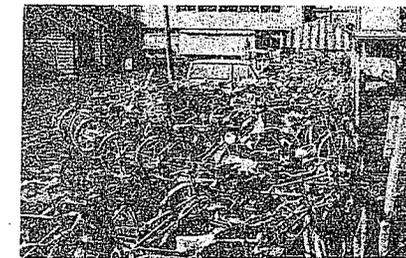


←商工会館が落成（11月8日）御薬園北隣に新装なった商工会館は、地下1階、地上2階の鉄筋コンクリート造りで、会津の商界の中心として果たす役割は大きい。

駅前広場の自転車を整理

駅前広場には、毎日二百五、六十台の自転車が置かれてありますが、所有者不明のためか、こわれたまま放置されているものがたくさんあります。しかし現実は写真で見られるようにこわれて赤くさびた自転車が、所有者に持ち帰られないままに放置されて見苦しい姿をさらしています。

そこで、このほど市では警察署と協力して駅前広場の美観維持と盗難などの犯罪防止の見地から、駅前広場に現在置かれてある自転車のうち、所有者不明と思われるものを、長く放置されているものを整理することにしました。



整理の方法は、警察署が十二月二十日から三十一日までの間に、継続し

市政写真コンクール締め切り迫る

- しめ切り 昭和41年1月10日
- テーマ 1部・市政写真—40年度市政全般の出来事 2部・家庭写真—風景や行事など、市内で今年度中に写したもの
- 応募規定 ①市内居住者に限る②作品は黑白キャビネ版、未発表作品③1人何点でも応募できる。
- 送り先 市役所秘書課広報係

25日は 3つの納期

今月25日は、
国民年金保険料第3期分。
国民健康保険税第6期分。
固定資産税第3期分。
の納期です。
お近くの金融機関で今すぐ納めましょう。

